

# リフォーム助成で地域に仕事を

## 質問

蒲郡市は、さまざまなりフォームに対応した上限20万円の助成を10月から行い、2カ月で予算2千万円を使い切り、追加を検討している。途中の158件1千415万円の助成で、2億728万円の工事額となっており、助成額に対して15倍の経済効果となっている。

市はこの制度の効果をどう評価しているか。

## 経済建設部長

一定の効果があると認識しており、利用者は多いのでは

ないかと考えているが、現在は耐震改修促進を重点課題としている。

## 質問

先日の津島民主商工会と副市長との懇談でも、愛西市商工会にうかがったときも、「本当に市内の業者は仕事がなく困っている。ぜひ実現してほしい」と話された。

臨時的にでも景気対策として検討を。政府の緊急経済対策地域活性化交付金の検討は。

## 副市長

交付金は使えるが、継続性の問題や、目先の利便性から耐震工事が思うように進まないことも心配し、使うべきではないという見解になった。

## 質問

地域活性化交付金が8千万円、地方交付税の再算定も1億円を超えるお金が来る。地元の仕事につながり効果

もあると認めながら真剣に考えられないとは。再考を。

## 副市長

今行っている制度との整合性を考えると慎重に臨まなければならぬ。

# 津島市民病院へ巡回バスを回して

## 質問

地域公共交通会議の設置を考えていると聞いたが、構成や検討課題など具体的に。また、バス改善をいつ行うのか。

## 総務部長

道路運送法の一部改正により、市町村、バス事業者などの交通事業者、利用者、住民、運輸局、警察などの関係者が地域交通を検討するために導入された。バスの運行形態、

## 質問

運行計画、運賃及び料金などを協議することが考えられ、23年度に立ち上げる。改善時期は、2、3年後と考えている。

## 質問

日本共産党の市民アンケートや地域の声として、「巡回バスを津島市民病院や津島駅へ乗り入れてほしい」という声がある。津島市へ聞き取りに行った際に、「市長も市議会も、ぜひとも愛西市のバス

## 総務部長

平成20年に津島市と意見交換をした際、医師会の承諾が第一ではと言われた。市議会などの承認も必要であり、改善を待たずに乗り入れることは考えていない。

乗り入れをしてほしいと言っている」と言われた。庁舎循環バスを利用して、全体の見直しを待たずに乗り入れだけでも実現できないか。

